

【刊夕】日五廿月七



原五拾郵錢十五月一 錢貳部一 價定
刊休日祭曜日 錢05行1語字21號5料告廣
治文崎川人刷印人輯編兼行發
五三町橋長町平郡城石縣島福
番0三六話電 社開新日每警常 所行發
社會式株刷印日每警常 所刷印

魂祭りの由来と縁起考

真繼雲山

この制度は後に支那や日本にも傳來して行はれた時代があります。殊に西域地方では冬期、風雪凜烈の候を避くるため冬安居といふものが行はれ、安居は必ずしも夏に限つたわけではありませんが、印度では風土の関係から夏安居が行はれました。

安居は三月なるを通則とし支那に入りて九十日といふ制約は破れました。印度における夏安居の期日は四月十六日に始まりて七月十五日に終るのを舊律とし、一ヶ月を譲りて五月十六日に始まり八月十五日に終るのを新律といたしましたのでそれを基調としての盂蘭盆は、我が國でも地方によりて七月にも行はれ八月にも行はれる風習となつてゐる事と思はれます。

▲衆僧自恣の日

それで夏安居の終つた翌日を自恣の日と定められました。自恣とは字義としては「いづからほしいままにす

る」即ち隨意にといふことになりす。

普通の風人でも三ヶ月もの永い間じつと坐つてゐれば心は相當落ちつきます。まして修道に志す僧侶が三月のあいだ形心ともに攝靜して修行したあとの心もちは相當に清淨なものとなつてゐる道理であります。

しかしそれでも未だ身心ともサツパリといふ譯にはゆかぬといふので、夏安居の竟日(十六日)を自恣日として今まで自分が犯して來た大小、露ばかりの罪にいたるまで悉く他に向つて心おきななくごん悔せしめました

それは他の摘發によりて已むなく謝罪するといふやうなものではなく、みづからの心のまゝに、即ちほしいままに「ごん悔」することに定められたので自恣または隨意と稱へられたのであります。それでこの自次日において隨意にごん悔し合ふた上は一切の罪は許され身も心も清淨サツパリとなるわけでありす。

その清淨無垢、一点の汚れも無くなつた僧侶を一堂に招いて祖先を供養し禮拜するならば、七生の父母、一

切祖先のたましいは初めて解脱を得て、極樂に轉生する。餓鬼道に落ちてゐる目連尊者の母もこの法式によりてのみ救はれるであらうと釋尊は教へられたのでありました

綴方欄

夕飯

平第一校五 名尾卓朗

一菜主義の夕飯が初つた見ると二菜も三菜も出てゐる。それでもお母さんは

「とてもけんやくしたのよ」とおつしやつた。

僕の食べた中に黒でとてもおいしい物があつた。お母さんに聞くと、「こんぶおぼさんだ」と僕には何の事だかわからなかつた。ほんと

の名前はアラメだそうだとつぜん向側にすはつてゐる弟が「誰が一番びりかぬ」といつた。見ると弟はもう

すんでゐる。するとお父さんが「一番よく小さい者を泣かす人は誰か」とおつしやつた。

其の時の晩の晩の耳をひつばつて泣いた事を思ひ出したが、しらん顔をしてだま

つてゐた。皆もだまつてゐる。「誰が小さい者のお守が一番よくするか」と又おつしやつた。「僕つゝ僕つゝ」と僕は誰よりも一番先に手を上げた。皆どつと笑つた。

御菓子司 御披露 平田町藤田女學校隣 泉屋支店 五丁目

傘子朱用男 出外の季 意用御 傘 絹 圓 四 目丁四平 ヤルツ 〇四一電

耳鼻咽喉科 増田醫院 平町南町 電話 四八二

お商用ニ タクシー 五六九 六三二 ドライブニ イワキタクシー

高久病院 院長 醫學士 高久忠 副院長 新潟醫學士 赤羽清 藥局長 藥劑師 佐竹菊雄 内科小兒科 外科花柳病科 レントゲン科 耳鼻咽喉科 平町田町 電話五二三番

麥帽 四十錢より 子供服 トピラルコ 十二錢より 店品洋ヤタリモ 353電 目丁5

債券。公債。爲替金融 多田井質店 平町大工町 電話五九一番

美味しいパン 食パン 1斤 14 アンパン 6ヶ 10 クリームパン 04 ジャムパン 04 パンツ 04 甘食パン 04 目丁四平 ヤトモツマ 番四一二話電

貸切の!! 御用命はゼヒ 電話三九五番へ 芹澤自動車商會 タクシー部 貨物運輸部

粉炭賣止めとなり

炭價は幾分好展か

時節柄頗る變態的現象

本年初冬は炭價緊張か

貯炭は益々減少を來す

常磐炭界は出炭及び送炭の調節事業の緊縮に加へ三井藤原坑の變災休山により累年發送高の減少と共に

山元貯炭も低減し殊

に不況深刻で自發的に著しく出炭を手控へた等の事情により九州・北海道炭の如き一般炭界に比し送炭貯炭共一層の減少を來してゐる即ち全國貯炭二割五分八厘の減少に對し五割八分七厘の減を示し磐城炭礦の如きは七割四分五厘の減少率となり

既に或種の粉炭につ

いては早くも賣止めをなすといふ如き時節柄頗る變態的の措置をとつてゐるので本年初冬には少くとも常磐炭において炭價の緊張を實現するのではないかと見られてゐる

米價の

上向と急調

穀物検査支所の調査に依ると同月廿二日迄四等地米は一駄に付十四圓八十八錢を示して居たが天候其他の事情で米價は例年よりも急速に上向き三日後の本日は既に一駄に付十五圓を唱へる

支所でもその急調子なのに驚いて居ると

ビール麥納入

石城は稍良好

縣下の麥の需用者たるキリンビール會社に對する縣下各郡農會納入ビール麥の査定會は廿二、三の兩日白河郡農會に於いて開いた結果

單なる酒興也と

新味俱樂部解散

三町議の聲明書

平町議間に新味俱樂部なる新團體が結成され町會の分野に變動を生じた事は既記の如くであるが町議の出所進退が非難の多かつた折柄佐藤岩次郎、永山富廣、武田元之助の三氏は卒直に本日左記の聲明書を發表して解散の意を明らかにした

本月十一日新味俱樂部なるもの組織致し候も右は酒宴の席上何等の意味も無き餘興的に單純なる親睦の申合にて目下平町政上助役推薦其他町政萬般には社會の誤解を招き甚だ迷惑を感じ候に付該俱樂部を解散致し候と謹

したが相續者田久喜一氏はは亡父の遺言に依つて二十四日同村小學校兒童の國語讀方練習用にと蓄音器一臺時價七十圓と京都市小學生吹込のレコードを同村小學校に寄附したので近く村長より表彰される筈である

茨城縣へ……

菜種を販賣

石城郡農會では菜種の自給自足を獎勵し平窪村外七ヶ村に試験的に栽培中であつたが今回右八ヶ村で合計二十五石餘の菜種が取れたので各地に販賣勸誘中の處昨廿四日茨城縣水戸市上市の飯田製油所へ一等品百斤に付五圓七十錢の相場で契約された

穀検査員異同

穀物検査所平支所管内四倉出張所吏員赤津平男氏は廿四日附の辭令で同管内勿來出張所へ轉勤、勿來出張所の星源龜吏員は若松出張所に轉する事になつた尙四倉出張所の後任吏員は白河支所の二瓶勇氏である

信榮夏季休暇

平町材木町信榮幼稚園は廿五日から夏季休暇となり始業は九月六日からである

平町人事

△長崎町三八 竹原友枝氏長男英勝
△二丁目三七 堀功氏二男仁二

出生

△三丁目二 當時白河郡白河町道場洋館前小島福三郎氏(三五)白河町愛宕町一 齊藤カツ子(二六)

婚姻

△南町一七 會社員小林與市氏(二四)立町一 堀川八重子(二二)

死亡

△立町六九 吉田フミ子(一七)
△胡麻澤一六 志賀ハル(七〇)

滿鮮土産談話

川崎小島

△南大門には私設の野菜や、其他の市場が朝ごと

に盛況を極める、一ヶ年の取引高は一千七八百万圓に達すとの事で、大層の出入だ、案内役の佐田君にはぐれては大變と同氏の腕にすがつて歩く……

◇南大門から、官幣大社朝鮮神宮に向ふ、宏大美麗な参道、三百六十一段の石段を昂り詰めた處に、神宮は高く鎮座する、天照大神明治天皇の御二柱が祭神、かしこくも半島鎮護の主神として御靈を迎へ奉つたのである。

◇天然の風景絶佳な南山を背景として、龍山や京城を悉く一望に收め得る場所である、静遊散策に折柄初春の陽光を浴びて、杖引く内鮮人に依つて境内は相當に賑つて居た。

◇神宮の前を離れて傍らに、一軒の茶店がある、僕等は其處に一先づ腰を下ろして、濃茶で喉を潤した、一寸した土産品を賣つて居るが、其中で竹の根のバイブが眼を引く……

◇満州や朝鮮は煙草が飛ぶ切り安い、僕が満州の「海城」小學校の校長室で、机の上の接待煙草をブカクやて居ると校長が「味は如何です」といふ、全くお世辭抜きに結構であつた、「これが百本箱八十錢です」と開いて驚いた、名稱は「三星」(サンシエン)である、百本十錢では手間にも合ふまいと思ふ、歸りに買ひ込んで來やうと思つたが關税が面倒なので止めにした。

如何です」といふ、全くお世辭抜きに結構であつた、「これが百本箱八十錢です」と開いて驚いた、名稱は「三星」(サンシエン)である、百本十錢では手間にも合ふまいと思ふ、歸りに買ひ込んで來やうと思つたが關税が面倒なので止めにした。

産科婦人科 井坂醫院

平町 田町 電話 五五九

第一回納涼週間

間週涼納回一第 26日ヨリ四日間

光岡龍三郎・浦邊余子
満月三勇士

岡田時彦・川崎弘子
淑女と鬚

月形龍之助・高田浩吉
雪夜の電話

平館

植田水力電氣株式會社

昭和六年六月參拾日

資本金	五,000,000
諸積立金	一五,000,000
假受金	九,000,000
社債及借入金	四,000,000
未拂配當金	三,000,000
未拂配當金	一,000,000
當期利益金	七,000,000
合計	六六,000,000

第壹營業報告

參期營業報告	資產之部
貸借對照表	未拂込資本金三,七五〇,〇〇〇
	未拂込資本金三,七五〇,〇〇〇
	線路屋內工作物五〇,〇〇〇
	機械器具貯藏品三,一六九
	及土地建物什器
	有價證券
	假拂金
	受取手形及
	未收入金
	發電所勘定
	變電所勘定
	化學工業部勘定
	預け金及現金
	合計
	負債之部
	資本金
	諸積立金
	假受金
	社債及借入金
	未拂配當金
	未拂配當金
	當期利益金
	合計

愛讀者への奉仕

川崎小鳥著

満州土産談

四六版二百數十頁

月極讀者に無代進呈

本紙連載の川崎小鳥著「満州土産談」は前後百回に亘り、満州を鋭利な観察眼に依つて、あらゆる方面より、縦横に解剖し、軽妙な筆致は、よく其の實相を捉え來つて餘す處なく、眼前に展開しました。本社は各方面の求望に鑑み、茲に多大な犠牲を拂つて、單行本となし日頃の御後援に酬えん爲め、讀者諸彦に洩れなく無代進呈する事となり、目下印刷中でありませう。今や日支兩國間の交渉往來益々緊密なるに當り、満州の近情を明らかに知る事は、轉じて我が國運の歸趨を下すに足るべく、從つて國民必讀の文字は此の好著の全幅に飛躍して居ります。御期待を願ふと同時に本社の微衷を諒せられよ!

好問村の娘が

水戸の青年と

服毒情死未遂

石城郡好問村大字上好問料理店由市郎妹、中村ミツ(三)は廿四日午前四時頃水戸市上市泉町洋服雜貨商忠三郎長男福田精一郎(三)と茨城縣助川驛前旅館眺洋館の一室でカルモチンを嚥下し苦悶し初めたので吃驚した宿の主人は直ちに附近の佐藤醫師を招ぎ緊急手當を施したが兩名は昏睡状態にて眠り續けて居り原因其他

女は磐女出

酌婦に賣らる

別項水戸の青年と情死を企てた中村ミツの實家は以前好問村の相當な飲食店で本人は磐城高等女學校を卒業したが實父が死亡後殘された借金の爲めに没落し其の穴埋めに水戸市の飲食店に酌婦に賣られたものにて何

時しか相手の田村一郎と知合となり此の悲劇を見るに至つたものである

政友懇親會

谷口樓に開く

石城政友支部會にては縣議戰を控えて政治季節に接近した爲め同志相寄り腹藏なき談笑を共にせんと左記の如く來る廿八日午後六時から谷口樓に於て懇親會を開く事になつたが會費は一圓出席希望者は三丁目政友俱樂部(電四五七番)に申込みありたしと

拜拜時下不順の候益々御健勝の段奉賀候扱て久し振りに同志各位と會合し互ひに胸襟を開き私氣暖々酒盃の間に談笑一席の歡を盡し候事乍時節誠に意義ある事と存候間此の主旨御賛成の上來る廿八日午後六時谷口樓御來願被下度御案内旁々特に御願申上候勿々 敬具

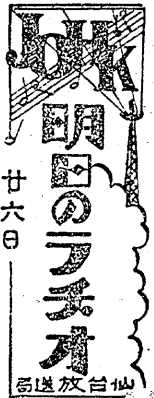
但し會費一圓也御持參被下度候
木村 清治
鈴木 辰三郎
井上 茂作

縣下中等學校

庭球大會

明日磐中で

縣下中等學校体育庭球大會は既記の如く廿六日磐中校庭に於て開催、午前七時半各校選手の入場あつて川久保學務部長の開會の辭に次ぎ審判長の注意あつて既



明日のラジオ

今晩は北よりの風曇り明日は南寄りの風曇り小雨模様ですが午後にはよくなる

今晚の部

後六、〇〇 ハーモニカ合奏
仙臺商業學校音楽部
ハーモニカバンド
後六、三〇 東西文學の比較
佛蘭西傳奇劇と日本の翻案劇(二)松居松翁
後七、〇〇 全國ニュース
(官廳ニュースを含む)河
北新報社ニュース 氣象
通報 告知事項 番組豫
告
後七、三〇 少年少女の

報各校選手の試合に移るべく正審判は森久太夫、中鹽美好、土屋明の三氏、副審

「火事だッ」の一瞥に

驚いて二階から轉落

石城郡小名濱町上町魚商島事小野佐平方の乾燥庫より廿四日午前二時頃發火し同乾燥庫を半燒大事に至らず消し止めたが損害約七八十圓で原因は乾燥火の殘火らしいと尙出火の際隣家の鈴木某は驚きの餘り自宅二階より道路に墜落全治一週間の負傷を爲したが例の放火事件後最初の出火として一時は大騒であつたと

平陽夏季講習

振穂小路平陽女學校では來月一日より七日迄夏季講習會を催す由であるが講習科目は左記の如くに一般來聽を歓迎すると

(午前の部)各刺繡科、ドロンウオーリ、編物、マクラメ、タツチンダ、(午後の部)トリミング、摘書、クレープ造花、フワリリット、袋物、洋リボンアート、袋物、洋服裁縫、儀式用折紙、水引、作法

湯本送湯は 石城郡内郷村十日限りか

報番組豫告 告知事項
明日の部
前九、〇〇 氣象通報
前九、一〇 榮養料理「豆腐の梅肉かけ」榮養研究所
前九、三〇 (子供の時間) 子供の喜劇「茶目吉の日記」白菊童謡劇場
前一一、〇〇 修養講座
前一一、〇〇 講演「ロッククライミングに就いて」藤木九三
正午 時報 氣象通報
今日午後の番組豫告
後〇、三〇 全國ニュース
後〇、四〇 「琵琶大會」(小栗栖)宮下旭雄(小楠公)吉田鏡清(關ヶ原)大妻旭榮(赤垣源藏)寺尾旭

綴磐城炭礦坑々内における充填作業はこの程完成したので同礦では綴坑より湯本町に送る問題の温泉を來月十日限り中止する意向らしいが湯本町では死活問題として對策を講ずるものと見られてゐる

描く氣分が
出ない畫家
湯治場を泣かす

石城郡三坂村大字下三坂字向鎌田羽黒湯事鈴木ハツ方(午前)の風景を繪にして度いからと稱して宿泊して居たが描く氣分が出ないと連日遊び暮した揚句廿三日夜八時同家を出た儘行衛を晦まして了つたので羽黒湯方では平署へ取押方を願出た處昨廿四日午後六時三坂村の自家に行く爲め湯本町を徘徊中平署員に取押られ目下取調中である

財源の馬暴落
石城郡産馬組合では唯一の財源として二歳駒の賣上高に對し一割の組合費を徴收し六年度豫算に四千四百六十圓を計上しておいた所馬の値段が意外に暴落し七百七十錢の缺損を生じたため廿三日午前十時から事務所内で役員會を開き善後策を協議した

尖端美人の出現
時節柄大勉強
盛夏・濃緑・美酒
カフエー壽
平南町(釜屋裏) 電(呼)二八六番

尖端美人の出現
時節柄大勉強
盛夏・濃緑・美酒
カフエー壽
平南町(釜屋裏) 電(呼)二八六番

△おまじ兼の……

アート新製品ベスト判

カメラ入荷致しました

このカメラはベスト判(画面は縦一寸九分横一寸三分)即ち米國イーストマン會社のベストコダックや獨逸のカルル・ツァイス會社のビコレツテと同様に寫ります、バルブ及びシャッターは正面上部のボタンの廻轉に依つて簡單に調節出來ますから高級品と變りありません、又普通小型フィルムもアダプター(補助枠)に依つて簡單に使用出來ますから非常に便利で着荷早々大好評にて陸續御用命を頂いて居ります、何卒弊店ウインドーの實物を御覽下さい……

新製品

アートベスト判カメラ 附屬品付

特價 金二圓五十錢

新製品C1號

アート・レフレックス・カメラ 附屬品付

特價 金貳圓五拾錢

この外一組金五十錢より三圓五十錢迄各種あります尚弊店より御買上の御客様へは上達する迄親切に御教へ致します、おわかりにならぬ方は御遠慮なく御申出下さい……

優勝旗爭奪戰

第二回 懸賞寫眞募集

〆切 八月二十日 發表 八月二十五日

賞品及び規定は弊店ウエントウに掲載してあります

模型飛行機用材料賣行 旺盛の爲め
品切の處今般澤山入荷致しました

平 驛 前

いづみや玩具店

セメント 磐城セメント株式會社
壁用材料
コールタール
ペンキ塗料
板ガラス
代理店 西村屋藥舗
平町二丁目電三

耳鼻咽喉科専門

平町南町一(眞木辯護士跡)

増田醫院

電話四八二番

來ませー 來ませー
緑の酒に
唄の……ホガラカ
高鳴る胸の
リズムの……夢を
歡の樂堂
殿の
皆様の カフェー
松 ケ 岡

内科小兒科・花柳病科

藤沼醫院

入院需應

平町紺屋町
電話五〇七番

内科 醫學博士 難波 睦
一般
電話五〇二番

辯護士開業御挨拶

私儀平検事局検事任職中は公私共多大の御厚情を蒙り奉
深謝候今回官職を辭し左記箇所にて辯護士を開業し町
隣且懇切に民事商事の訴訟代理等並に刑事辯護等各般の
法律事務に専従致すべく候間倍舊の御引立に預り度乍畧
儀以紙上奉懇願候
昭和六年七月

平町字搔搦小路一番地(田町大通)
辯護士 武田清次郎
從四位 勳四等

貰つて重寶 贈つて便利な
三井の商品切手

平三電 三 八 番
二 八 番

時計ト 眼鏡

トキワヤ
平一・電三三九

上田外科醫院
平町南町
電話二一九番

體弱 寒暖計 蘭内藥局
電話四〇番



近日 開演 結城人形劇
名家 結城孫三郎
外二十數名